

授業科目

理学療法学概論

担当教員名 小林 量作、佐藤 成登志、古西 勇、神田 賢	対象学年	1	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	○

授業の概要

理学療法の歴史や理学療法の基盤となる基礎知識を総論的に学習する。また、理学療法士を目指す学生に求められる資質を理解し、資質を高めるための基本姿勢・態度・技能を学習する。

授業の目的

理学療法の概要を理解し、理学療法に対する意欲を向上させる。

学習目標

1. 理学療法の役割と歴史が説明できる
2. 理学療法の身分・職域および関連する法律について説明できる
3. 理学療法の業務内容と対象疾患について説明できる
4. 理学療法の現状と課題について説明できる
5. 理学療法士の資質について説明できる
6. 代表的な疾患に対する理学療法について説明できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション・理学療法業務の概論	講義	小林 量作
2	理学療法の役割・歴史・関連する法律	講義	小林 量作
3	理学療法士の資質、身分	講義	小林 量作
4	理学療法の内容と対象疾患	講義	非常勤
5	理学療法の内容と対象疾患	講義	小林 量作
6	理学療法の現状と課題	講義	佐藤 成登志
7	理学療法士の身分・適性、職業倫理	講義	佐藤 成登志
8	理学療法と関連職種	講義	古西 勇
9	各種疾患に対する理学療法例	講義	古西 勇
10	各種疾患に対する理学療法例	講義	古西 勇
11	接遇とマナー	講義	非常勤
12	接遇とマナー	講義	非常勤
13	世界の理学療法	講義	神田 賢
14	理学療法の具体例	講義	古西 勇
15	まとめ	講義	小林 量作

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	概説理学療法 第2版	有馬慶美 (編集)	文光堂	2015年	5,000円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

各回の課題（出小テストなど）や授業態度（遅刻せずに席についているか、授業中に無断で席を立ったり授業と関係のないことをしていないか）を定期試験を受ける必要条件として評価する（4回以上の欠席で、定期試験を受けられない場合あり）。定期試験は筆記試験とし、試験範囲は各回の学習課題に関することで、教科書の全範囲の基礎的・専門的知識の理解を問う問題と、それに基づいて自分の意見

を論理的に述べる問題を出題する。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

小林：毎週水曜日の12時～13時（E203研究室）・ryo-koba@nuhw.ac.jp
佐藤：毎週水曜日の12時～13時（E102研究室）・n-sato@nuhw.ac.jp
古西：毎週水曜日の12時～13時（E201b研究室）・konishi@nuhw.ac.jp
神田：毎週水曜日の12時～13時（E218研究室）・kanda@nuhw.ac.jp